

2012年度 人間福祉研究科報

■ 博士学位論文・修士論文

◆2011年度

〔博士学位論文〕

- | | |
|-------|--|
| 土田美世子 | 保育ソーシャルワークの課題
—子育てにやさしいコミュニティ形成の拠点をめざして— |
| 原 佳央理 | I C Tを活用した子ども虐待ケース・マネジメント教育訓練実践モデルの開発的研究
—修正デザイン・アンド・ディベロップメント (M-D&D) を用いて— |
| 大谷 京子 | 日本の精神保健福祉領域におけるソーシャルワーカーと精神障害当事者との関係性 |
| 金 蘭姫 | コミュニティソーシャルワーカーによる地域福祉推進プロセスに関する研究
—「公共空間」概念を用いて— |
| 西野 緑 | 子ども虐待に対応するスクールソーシャルワークの実証的研究
—「育む環境 (nurturing environment)」の保障を目的とする実践理論構築を目指して— |
- (学位授与日・50音順)

〔修士学位論文〕

- | | |
|-------|--|
| 石樽 達甫 | 国民健康保険財政の持続可能性と制度改革の課題 |
| 井上恵梨子 | 障害学生が高等教育で経験する困難の質的研究
～学生生活と進路選択を中心に～ |
| 今村 仁美 | 青年期におけるスピリチュアルペインの構成概念と自殺考慮との関連 |
| 金 恵恩 | 2. 1 8 大邱地下鉄惨事の遺族会の変遷過程とその影響要因 |
| 榊原 良平 | 高齢者のスピリチュアリティの理解
—尺度開発およびスピリチュアル・ペイン要因とその対応— |
| 福本 洋子 | 児童家庭支援センターにおける親支援プログラムの効果に関する研究
—ノーバディーズパーフェクトプログラムに参加した母親を対象として— |
| 森居 由貴 | 地域住民との協働による生活マネジメント
—要介護高齢者の在宅生活継続のために— |
- (学位授与日・50音順)

■ 人間福祉研究科優秀修士論文賞「駒草賞」

人間福祉研究科では、故 高田眞治 名誉教授（2006年12月14日ご逝去）のご遺族から受納した寄付により、優秀な修士論文を執筆した博士課程前期課程の学生の努力と業績を称えるため、優秀修士論文賞「駒草賞」を設けています。

名称の由来は、駒草（ケマンソウ科の多年草、高山植物の一つ）を故人が好まれたことによります。

最優秀賞には表彰状と副賞5万円、優秀賞には表彰状と副賞3万円が贈られます。

2011年度の受賞者は次のとおりです。

・最優秀賞

今村 仁美

青年期におけるスピリチュアルペインの
構成概念と自殺念慮との関連

・優秀賞

榊原 良平

「高齢者のスピリチュアルの理解」
一尺度開発およびスピリチュアルペイン
要因とその対応一

人間福祉研究科優秀修士論文賞規程

(目的)

第1条 学校法人関西学院は、高田睦子氏（故高田眞治社会学部名誉教授夫人）よりの寄付金をもって、人間福祉研究科優秀修士論文賞（駒草賞）を設定する。

2 この賞は、人間福祉研究科学生の研究意欲を刺激し、その向上をはかることを目的とする。

(資格及び交付)

第2条 この賞は、毎年人間福祉研究科において優秀な修士論文を執筆した学生に授与する。受賞者を毎年若干名とし、受賞者には賞状と副賞を授与する。

(所管及び運営)

第3条 人間福祉研究科に優秀修士論文賞（駒草賞）選考委員会を設け、受賞者の選考に当たる。

2 選考委員会の構成及び選考方法については別に定める。

(規程の改廃)

第4条 この規程の改廃は、選考委員会の議を経て、人間福祉研究科委員会で決定し、理事会の承認を得るものとする。

附 則

この規程は、2008年（平成20年）11月1日から施行する。